

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1203	(H.25)No.	1203
-----------	------	-----------	------

事務事業名	不法投棄ごみ撤去事業(緊急雇用創出事業)		
担当部局名	担当室名	室長名	
生活環境部	環境対策室	藤野 泰司	

会計区分	事業コード	272701
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	衛生費	不法投棄ごみ撤去事業(緊急雇用創出事業)
項	清掃費	(小事業名)
目	ごみ対策費	不法投棄ごみ撤去事業(緊急雇用創出事業)

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	2	循環型社会の創造
	施策	2	ごみの減量化とリサイクル
	小施策	1	ごみの減量化
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
不法投棄されるごみを一掃することにより、不法投棄できない環境づくりに努めることにより、真のごみゼロ社会の構築をめざす。
事業内容
不適正ごみに迅速に対応し、不法投棄ごみを一掃するため、国の緊急雇用創出事業で雇用した環境レンジャーにより、道路沿い、公園、山間部、河川等に不法投棄されたごみを発見、撤去、監視/パトロールを実施することにより不法投棄の防止、市内の環境美化を推進する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	不法投棄ごみ撤去等を業務とする環境レンジャー3名を雇用 (雇用期間4月末まで3名、9月末まで2名、11月末まで1名) ・人件費 2,432千円 (賃金 2,113千円) (社会保険料 319千円) ・2トントラック1台借上げ 657千円 ・消耗品費 400千円 (作業服、用具等) ・燃料費 546千円				

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	4,035千円	0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)					
国・県支出金	4,035				
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人工数					
職員	0.35人				
臨時職員等	0.03人				
②概算人件費	(0千円) 1,412千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 5,447千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
環境レンジャーのパトロールにより不法投棄防止対策及び不法投棄物の撤去に大きな効果があったが、緊急雇用事業の終了後の不法投棄対策が課題となる。	平成25年度の事業開始時は、不法投棄ごみ撤去等を業務とする環境レンジャー3名を雇用していたが、制度上の規定により、5月からは2名、10月からは1名、12月からはゼロとなったため、市単独の不法投棄対策事業で補完する。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	不法投棄対策事業と連携を図り、地域の環境美化に多大な貢献をしている。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	地域及び市民から環境レンジャーの不法投棄対策活動は、たいへん感謝され、通報や監視等において連携を図っている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
今後、緊急雇用創出事業の採択を得ることができない場合は、市単独事業として、民間委託、再任用職員、臨時職員等で実施しなければならない。	ごみゼロ社会を目指すアクションプログラム、快適環境プラン